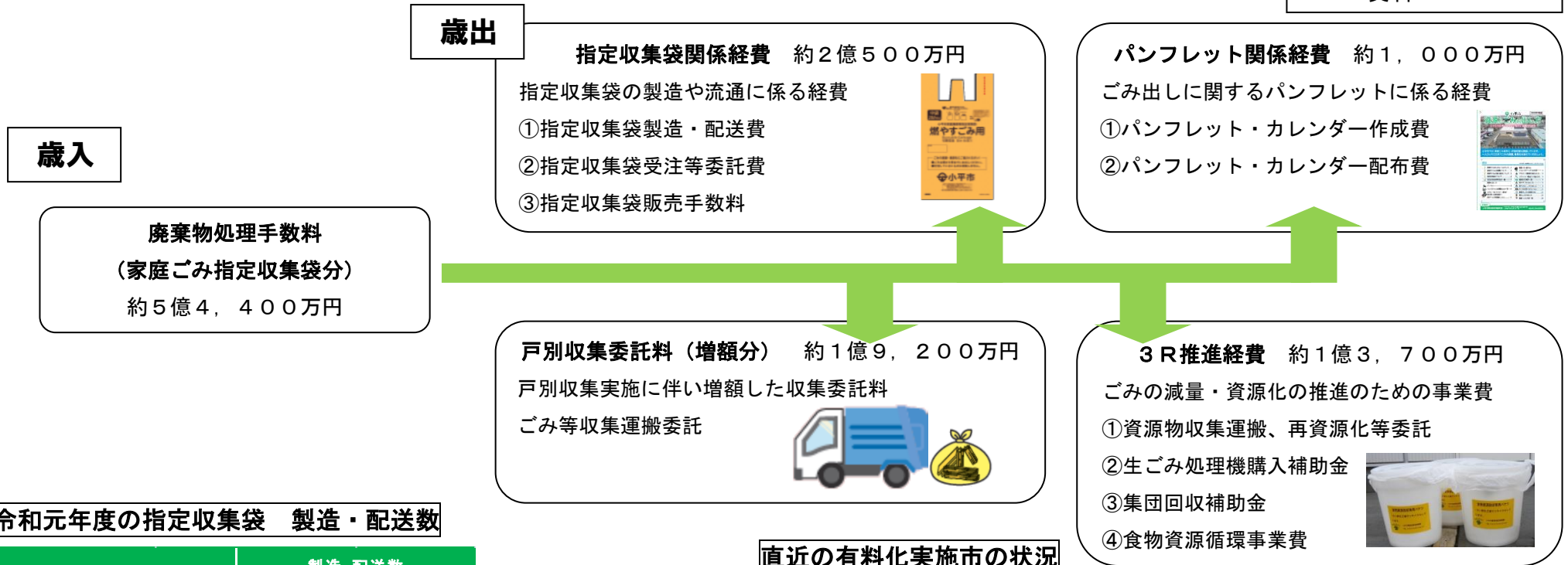


令和元年度の家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う歳入・歳出



令和元年度の指定収集袋 製造・配送数

		製造・配送数	
		サイズ別	合計
燃やすごみ用袋	5リットル	1,147,660枚	15,465,090枚
	10リットル	2,507,450枚	
	20リットル	3,929,930枚	
	40リットル	2,125,820枚	
燃やさないごみ用袋	5リットル	258,340枚	
	10リットル	310,290枚	
	20リットル	419,660枚	
	40リットル	352,490枚	
プラスチック製 容器包装用袋	10リットル	1,069,350枚	
	20リットル	2,153,520枚	
	40リットル	1,190,580枚	

平成31年4月から令和2年3月までに、各取扱店へ製造・配送された数及び公共施設等での販売数は約1,550万枚。
 燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装全てにおいて20リットル袋の需要が最も多くなっている。

直近の有料化実施市の状況

	有料化実施時期	燃やすごみ・燃やさないごみ手数料(20gの場合)	1人1日あたり収集ごみ量(g)	多摩26市順位
小平市	平成31年4月1日	40円/1枚	511.4g/日	25位
東久留米市	平成29年10月1日	40円/1枚	366.6g/日	5位
国立市	平成29年9月1日	40円/1枚	389.2g/日	10位
東大和市	平成26年10月1日	40円/1枚	409.8g/日	12位
立川市	平成25年11月1日	40円/1枚	355.5g/日	1位
国分寺市	平成25年6月1日	40円/1枚	361.3g/日	3位
府中市	平成22年2月2日	40円/1枚	362.9g/日	4位

※清瀬市は令和2年6月1日から手数料の改定を実施している(燃やすごみ、燃やさないごみ20gの場合 20円/1枚→40円/1枚へ変更)

多摩地域26市のうち、直近(過去10年間)で有料化を実施した市を見てみると、ごみの減量が進んでいる(平成30年度数値のため、小平市は有料化実施前の数値)。